

## 第2回コンクール入賞作品から

作品の題：募金をありがとう

川柳：もみじ手のコインへ屈む募金箱

文章：東日本大震災の募金箱へおこづかいの中から  
500円を入れてくれた君の温かいところは  
被災地の皆さんにきっと届くと思います

第2回の入賞作品は、「想いを伝える手紙・はがき作成支援サイト」に掲載しています



コンクール

川柳はがき

俳句はがき

短歌はがき

名言はがき

## 第3回

名言、短歌、俳句、川柳を入れて、  
想いを伝えるはがきを書こう

## 応募例

東日本大震災の募金箱へおこづかいの  
中から500円を入れてくれた君の温かい  
ところは被災地の皆さんにきっと届くと  
思います

もみじ手の  
コインへ屈む募金箱

郵便はがき

50



〒105-0012  
東京都港区芝大門2-2-11  
泉芝大門ビル3階  
名言はがき等コンクール事務局

住所  
氏名／年齢／性別  
電話番号  
題：募金をありがとう  
区別：川柳

# 第3回 名言 はがき、短歌 はがき、俳句 はがき、川柳 はがきコンクール

—名言、短歌、俳句、川柳を入れて、想いを伝えるはがきを書こう—

## 募 集 要 領

### ○募集作品

- ・作品は、名言、短歌、俳句、川柳のうちのいずれかを入れた、書いた人の想いを伝えるはがきとします。
- ・作品には、文章の長短は問いませんが、必ず、入れられた名言、短歌、俳句、川柳を通じて伝えたいことなどを内容とする文章を添えてください。
- ・名言等は、文章の中に使用されても、それ以外であっても構いません。
- ・はがきの内容に相応しい題を付けてください。「母から長男へ」等、差出人と受取人の関係でも結構です。
- ・短歌、俳句、川柳は、応募者が創作したものに限りです。
- ・名言には、諺、格言、私の好きな言葉などを含みます。

### ○審査基準

- ・はがき全体(名言・短歌・俳句・川柳、はがきにかかれた文章、作品の題等)から、書いた人の想いが伝わってくる作品となっているかを審査します。
- ・作品は、手書きでも、パソコン利用でも構いませんが、同レベルの場合は、手書き作品を上位作品とします。

### ○応募方法

- ・作品は、郵便はがき又は私製はがきで応募してください。1枚のはがきに1作品とします。
- ・はがきの宛て名面には宛名のほか、下部に住所・氏名・年齢・性別・電話番号・作品の題・応募作品の区別(名言、短歌、俳句、川柳)を明記してください。

**募集期間** 平成24年10月1日から平成24年12月28日(必着)

**及び** 〒105-0012

**送付先** 東京都港区芝大門2-2-11 泉芝大門ビル3階  
名言はがき等コンクール事務局

### ○結果発表等

- ・入賞者の発表:平成25年3月(当財団のホームページに掲載します)
- ・賞品:入賞作品(20作品)1作品につき、1万円相当の図書カード。
- ・入賞作品の発表:当財団の「想いを伝える手紙・はがき作成支援サイト」(<http://www.yu-cho-f.jp/sozai/>)に掲載します。
- ※応募作品は、返却しません。
- ※著作権は当財団に帰属します。
- ※入賞作品は、本コンクールのPR等に使用することがあります。
- ※マスコミ等の取材に対し、作品とともに、都道府県名、名前、年齢等を公開することがあります。

### ○審査員(50音順)

安西 篤(現代俳句協会副会長・俳人)  
糸数富美江(郵便事業(PFC)アドバイザー)  
大木 俊秀(NHK学園文芸センター編集主幹・柳人)  
甲村 秀雄(日本短歌協会理事長・歌人)  
星野 興爾(ジャーナリスト)

### ○個人情報について

応募者の個人情報は、厳重に管理し、本コンクールに関する発表や連絡、賞品の発送、出版その他、応募作品の利用における応募者表示以外の目的には利用しません。

### ○お問合せ先

一般財団法人ゆうちよ財団ポータル部  
電話 03-5275-1813  
(9:00~17:00、ただし土・日・祝・休日を除く)

主催: 一般財団法人ゆうちよ財団  
〒101-0061東京都千代田区三崎町3-7-4  
後援: 郵便事業株式会社 協力: 郵便局株式会社